

親と子学び育ちの会「まねきネコ」
ながの発達障がい啓発週間「結」プロジェクト開催要綱

1 開催の目的

発達障がい・グレーゾーンと呼ばれる児童が、早期からの専門的な療育や支援を受けられる駒ヶ根市において、地域に暮らす障がい児・者とその家族がより安心して暮らすには「障害」という言葉は、一般生活の中で「困ることが」生じる場合に付け加える言葉であることを正しく理解し、地域に暮らす人々が当該児・者が「困ること」を把握することで、みんなの生活が豊かになる社会の実現を目的として開催する。

なお、「結」プロジェクト普及活動に加え、母子家庭等で普段から低所得家庭の子どもやコロナ感染症による生活困窮にある家庭、アルバイト先が見つからず収入が無く生活に困っている大学生等への食糧支援として「信州子ども食堂 in 結」を合わせて開催する。

2 構成員等

主催： 親と子学び育ちの会「まねきネコ」

共催： NPO ホットライン信州・信州こども食堂ネットワーク

後援： 長野県、駒ヶ根市教育委員会

3 期日 令和3年4月4日（日） 10：30 ～ 16：30

4 会場 駒ヶ根市総合文化センター 勤労青少年ホーム/女性ふれあい館
住所：駒ヶ根市上穂栄町 23-1 電話：0265-83-1130

5 呼びかけ団体

<ボランティアグループ> ねこの手、駒ヶ根ぼっちゃクラブ、つながる食堂「おいでなんしょ」
地球人ネットワーク in こまがね、VYS、駒エロボ部 OB 会

<学校> 駒ヶ根市内小学校、中学校、幼稚園保育園、つくし園、赤穂高校、駒ヶ根工業高校、
看護大学、伊那養護学校、はなももの里分教室、はなももの里分教室友組

<一般団体> 赤穂公民館、駒ヶ根文化センター、市立図書館、市民活動支援センターばとな、
JOCA、地域支え合いネット、放課後等デイサービスしろくま

<個人有志>

6 「結」プロジェクトにおける主な活動

- (1) 保護者同士の交流、連携、協力体制の構築
- (2) 計画的な交流の場、交流の在り方等推進方針の検討
- (3) 交流推進のための活動の実施・支援
- (4) 福祉制度等の紹介、自助・共助のための活動の実施・支援
- (5) 前各号に掲げる事務に付随する事項

7 庶務

まねきネコが主催する「結」プロジェクトの庶務は、親と子学び育ちの会「まねきネコ」役員において処理する。

8 その他

- (1) 「結」プロジェクトにおける活動に関し、必要に応じ長野県・JDDnet ながのとの連携を図るものとする。
- (2) その他プロジェクトの運営に等に関し必要な事項は、まねきネコ役員会が定める。